



第12回

日本食育学会学術大会

日本食育学会

# 継往開来

～100年後に残る食育の未来構築を考える～



会期：2024年7月6日（土）～7日（日）

会場：和洋女子大学（市川市国府台2-3-1）

会 頭：多賀昌樹（和洋女子大学）

主 催：一般社団法人 日本食育学会

共 催：学校法人和洋学園 和洋女子大学

後 援：農林水産省

千葉県栄養士会

市川市教育委員会

○演題（口頭発表・ポスター発表）登録期間⇒延長

2024年3月1日（金）～5月17日（金）

○事前参加受付期間

2024年3月1日（金）～6月15日（金）

事前参加、演題登録共に  
HPよりご確認ください。

<https://shokuiku-gakkai.jp/>

|       | 正会員              | 非会員              | 学生     |
|-------|------------------|------------------|--------|
| 大会参加費 | 5,000円（当日6,000円） | 6,000円（当日7,000円） | 1,000円 |
| 学術交流費 | 5,000円（当日6,000円） | 5,000円（当日6,000円） | 1,000円 |



第12回日本食育学会学術大会事務局  
和洋女子大学家政学部健康栄養学科



12shokuiku@g.wayo.ac.jp



日本食育学会

# 第12回日本食育学会学術大会



## プログラム

## 継往開来

～100年後に残る食育の未来構築を考える～

### 第1日目:7月6日(土)

9:00～17:00 受付

10:00～12:00 総会(報告)、表彰式

- 論文賞受賞講演:幼児における食事づくりに関わる機会と食事バランスの関連  
～COVID-19感染拡大後の生活変化における検討～

多田由紀(東京農業大学)・上田由香理・佐々木溪円・杉浦至郎

鈴木美枝子・秋山有佳・祓川摩有・船山ひろみ・衛藤久美

12:20～13:20 ランチョンセミナー

- 食育の取り組みと未来に向けた展望

富松 俊彦(株式会社ベジリンク ファウンダー 社団法人ブルーバールン 代表理事)

- 創業57年の熊本・老舗海藻屋の食育

吉積 一真(カネリョウ海藻株式会社 海藻科学研究所 次長)

13:30～14:30 市民公開講座

- 千葉から始まる日本の酪農史からミルクの意味を考える!

前田 浩史(ミルク1万年の会 代表世話人)

14:40～16:20 シンポジウム

- 栄養教諭の未来像

～学びの多様化のなかで主体的な栄養教諭の姿を創造する～

シンポジスト 古賀 裕喜子(千葉縣市川市立新井小学校 栄養教諭)

御子貝 牧子(東京都江東区立明治小学校 栄養教諭)

北出 宏予(石川県宝達志水町立志雄小学校 栄養教諭)

松岡 珠美(熊本県熊本市立西原中学校 栄養教諭)

ファシリテーター 野口 孝則(上越教育大学大学院学校教育研究科 教授)

総合司会 布川 美穂(和洋女子大学家政学部健康栄養学科 助教)

16:30～17:40 特別講演

- ヘルスケアと食育の未来構築を「With」発想から

西根 英一(株式会社ヘルスケア・ビジネスナレッジ代表取締役社長、事業構想大学院大学 特任教授、  
千葉商科大学サービス創造学部 特命教授、北海道科学大学薬学部 教授・非常勤)

(学術交流会)

18:00～20:00 学術交流会

和洋女子大学東館18階(Wayo Diner)

### 第2日目:7月7日(日)

8:30～12:00 受付

9:00～12:30 ポスター発表

(コアタイム9:00～9:50、発表4分、質疑応答2分)

10:00～12:40 口頭発表(発表8分、質疑応答3分)

★学術相談会(申込により日時調整)

日本食育学会事務局にメールでお申込みください。

